



MIYOSHI CITY  
みよし市

# 令和6年度 みよし市予算【案】

国民健康保険特別会計予算【案】

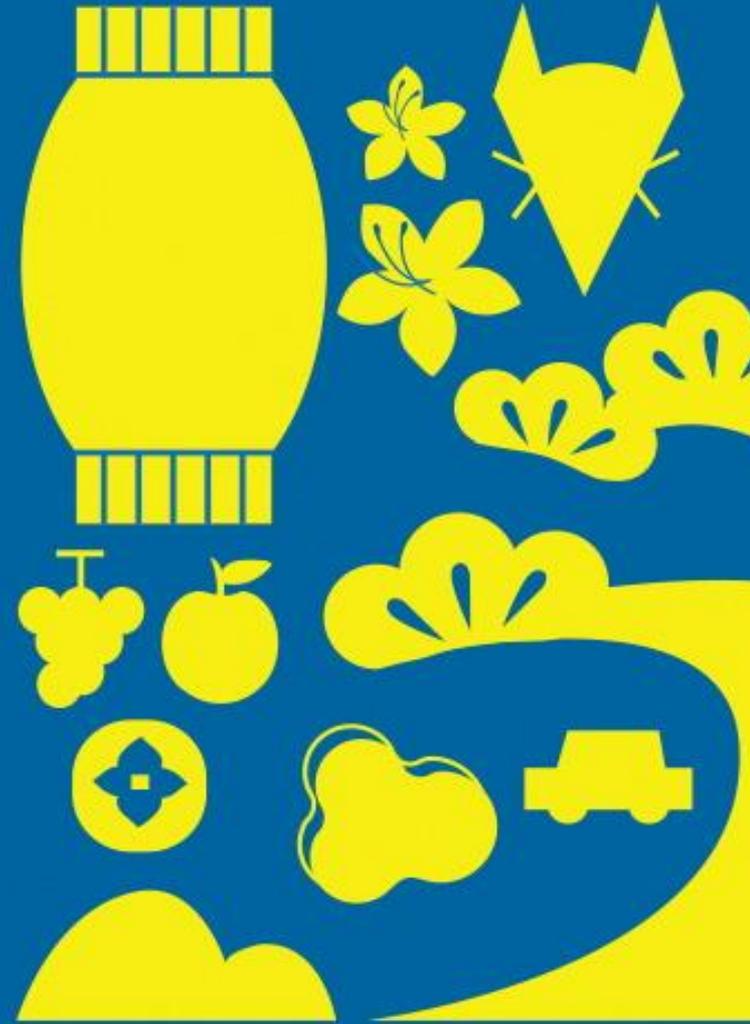
介護保険特別会計予算【案】

後期高齢者医療特別会計予算【案】

下水道事業会計予算【案】

病院事業会計予算【案】

令和6(2024)年2月  
記者会見



デジタル化推進

ゼロカーボンシティ推進

SDGs 推進

## 未来への成長を継続 次世代を共に育む みよし市予算

### 持続可能な行政サービス

- ・ 事業の選択と集中
- ・ 積極的な見直しと創意工夫
- ・ 行政需要への柔軟な対応

### DX推進・民間活力の有効活用

- ・ ICT技術の活用による業務の効率化
- ・ 多様な主体との協働

## 成長の 継続

### ゼロカーボンシティの推進

- ・ 環境負荷の低減に向けた取組の強化
- ・ SDG s 達成に向けた取組の推進

### 効果的かつ効率的な 行財政運営

- ・ 持続的な成長基盤の創造
- ・ 機能的で魅力あるまちへの発展



MIYOSHI CITY  
みよし市



# 令和6年度 当初予算の概要

# 予算規模

令和6年度みよし市一般会計  
歳入歳出予算

# 289億3,200万円

(単位：千円、%)

項目	6年度予算額 A	5年度予算額 B	比較 A-B	前年度対比 (%)
一般会計	28,932,000	25,987,000	2,945,000	111.3
特別会計	8,284,543	8,444,601	△160,058	98.1
国民健康保険特別会計	4,459,869	4,721,058	△261,189	94.5
介護保険特別会計	2,880,291	2,914,114	△33,823	98.8
後期高齢者医療特別会計	944,383	809,429	134,954	116.7
計	37,216,543	34,431,601	2,784,942	108.1
企業会計	7,135,775	7,262,980	△127,205	98.2
下水道事業会計	2,790,633	2,779,061	11,572	100.4
病院事業会計	4,345,142	4,483,919	△138,777	96.9
合計	44,352,318	41,694,581	2,657,737	106.4



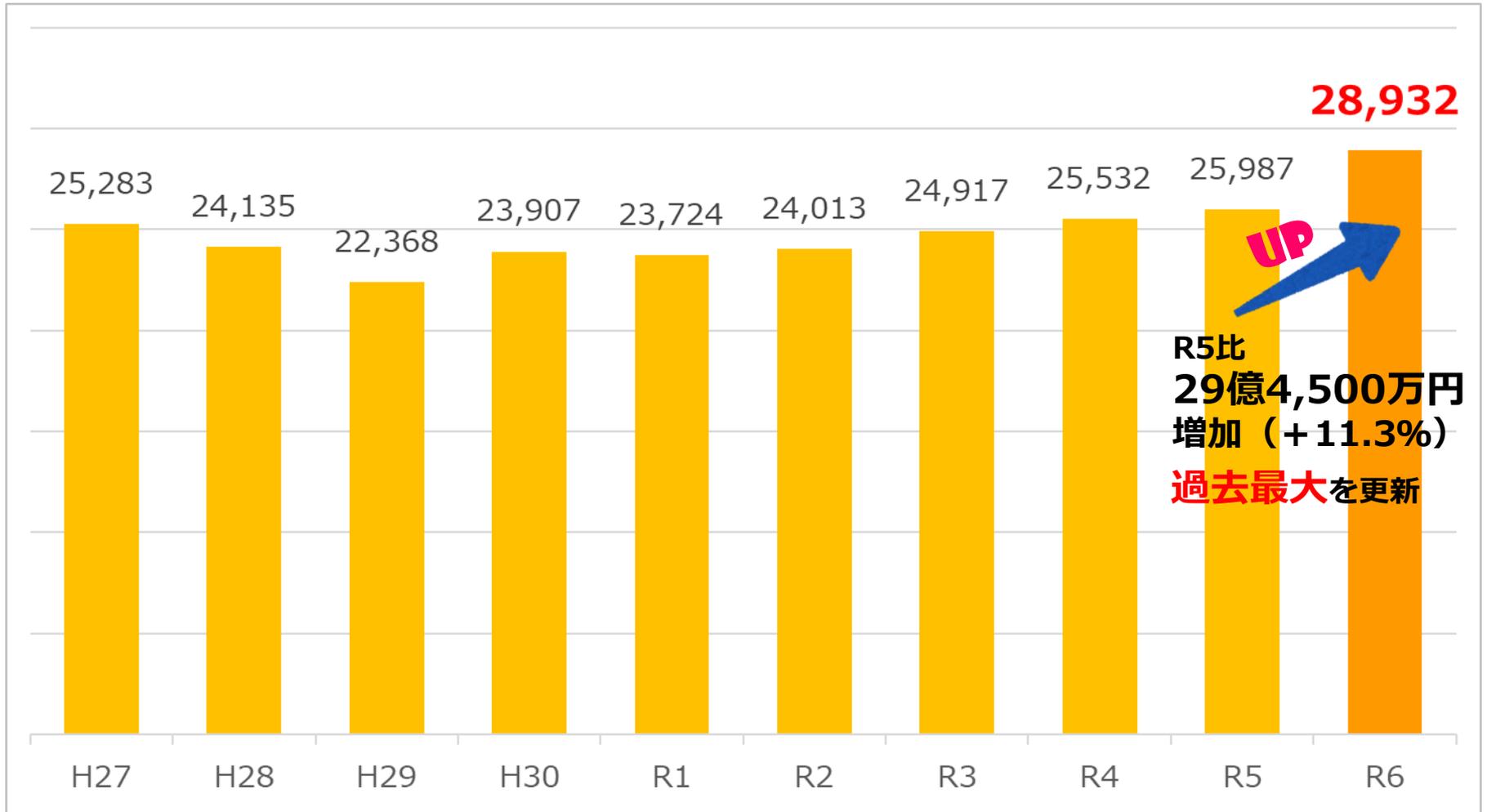
MIYOSHI CITY  
みよし市



# 予算規模

## 一般会計予算の推移 (当初予算額ベース)

(単位：百万円)



MIYOSHI CITY  
みよし市





MIYOSHI CITY  
みよし市



# 令和6年度 主な事業の概要

# 小中学校の給食費を無償化します

予算額 **3億3,496万円**（給食費無償化分）

子育て支援のため、令和6(2024)年度の小中学校の給食費保護者負担金の徴収を停止し、**給食費を無償化**します。

【対象】 児童数：3,645人 生徒数：1,836人

小学校（児童分）  $3,645人 \times 195日 \times 300円 = 2億1,323万3千円$

中学校（生徒分）  $1,836人 \times 195日 \times 340円 = 1億2,172万7千円$



【1食あたり食材費の保護者負担と市負担の状況】

	小学校				中学校			
	R5. 4～6月	R5. 7～12月	R6. 1～3月	R6当初 R6.4～R7.3月	R5. 4～6月	R5. 7～12月	R6. 1～3月	R6当初 R6.4～R7.3月
食材料費	260円	290円	290円	300円	295円	330円	330円	340円
給食費 (保護者負担額)	240円	240円	0円	0円	270円	270円	0円	0円
市負担額	20円	50円	290円	300円	25円	60円	330円	340円

# こどもの豊かな発育を促すため乳児・幼児期の木育を推進します

**木曾おもちゃ美術館の出張開館**や**木育推進おもちゃの導入**により、木に触れる機会を提供し、こどもの集中力や想像力、表現力向上を図ります。

## 【事業概要】

### 《出張木曾おもちゃ美術館》

【対 象】未就学児及び児童(小学生まで)とその保護者(約100組)

【内 容】木曾おもちゃ美術館のおもちゃ体験等

【開催日程】令和7(2025)年1月頃(予定)

【実施場所】おかよし交流センター

### 《木育推進おもちゃの導入》

【設置場所】子育て総合支援センター

【購入備品】ひのきのたまごプール



(ひのきたまごプール)

※木育とは…こどものころから木や森と触れ合うことで健やかな成長を促し、自然や環境問題を考えて行動できる人を育てる活動

# こどもの特徴や行動について学ぶ機会を提供し、健全な親子関係の形成を支援します



こどもとの関わり方や子育てに悩みを抱える家庭に対して、親子の関係性や発達に応じたこどもとの関わり方を学ぶ講義、グループワーク等の**ペアレント・トレーニング**を実施し、適切に子育てを行えるよう支援します。

## 【事業概要】

＜対象＞ こどもとの関わり方や子育てに不安や悩みを抱える概ね1歳～就学前のこどもを養育する保護者（8人程度）

＜場所＞ 保健センター

＜内容＞ 120分×6回を1クールとして2クール開催。内容は以下を予定。

- ①オリエンテーション、仲間づくり
- ②こどもの行動を観察しよう
- ③こどもの行動の仕組みを理解しよう
- ④楽しくほめよう
- ⑤困った行動が起きる前の工夫・対処法
- ⑥効果的な伝え方

＜開催時期＞ 第1クール 5月～7月  
第2クール 10月～12月

業務内容		令和6(2024)年度			
		4~6月	7~9月	10~12月	1~3月
市民周知	チラシ配布 ホームページ掲載	→			
	広報掲載 (4月、9月号)	●		●	
教室開催		→		→	

# 子育てや育児を応援する企業を 「育エールカンパニー」として認定します

市民や従業員に対する子育て支援の取り組みを積極的に進めている企業を「育エールカンパニー」として認定し、公表します。

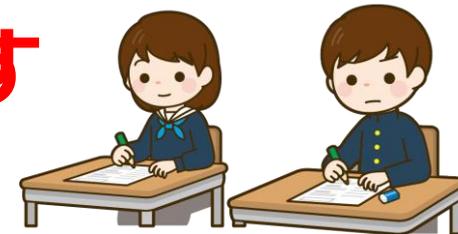
【対象】 事業所の所在地が本市にある企業（個人事業主、社会福祉法人、NPO法人含む）

【認証方法】 **3つの取組分野**のうち、**2つの分野の取組項目**を実施しており、各取組分野で半数以上の取組項目を実施している企業を認定します

取組分野	取組項目（一部抜粋）
1 こども・おやにやさしい	<ul style="list-style-type: none"> <li>・妊娠中や子育て世帯の人に配慮した店舗・施設づくりをしている（例：授乳室やトイレにおむつ交換台を設置など）</li> <li>・マタニティマークの駐車場を設置している</li> <li>・子育て世帯にうれしいサービスを提供している（例：親子やこどもを対象とした割引など）</li> </ul>
2 みよしのこどもたちにやさしい	<ul style="list-style-type: none"> <li>・こどもたちが参加する地域の行事に協力している（例：子ども会や行政区の夏まつりへの協力など）</li> <li>・こどもたちの職場見学や職場体験、インターンシップの受入れをしている</li> <li>・こどもたちや子育て世帯の家族が参加できるイベントや講座を開催している</li> </ul>
3 はたらくひとにやさしい	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子育てしやすい就業制度がある（例：フレックスタイム制度や時差出勤制度の導入、こどもの看護休暇があるなど）</li> <li>・女性従業員の8割以上が育児休業を取得している</li> <li>・妊娠前から独自の結婚・出産・育児に関する制度がある（例：不妊治療休暇など）</li> <li>・産休・育休中の従業員がスムーズに職場復帰できる支援を実施している（例：復帰マニュアルの作成など）</li> </ul>



## 子ども医療費の支給対象を 高校生世代の通院費まで拡充します



予算額 **7,422万2千円** (高校生世代の通院費分)

子ども医療費の支給対象を高校生世代 (就労者等を含む) の**通院費まで拡充**し、**出生から高校生世代までの医療費を無償化**します。

【対象者数】約2,000人 (令和5(2023)年9月末現在の中学3年生～高校2年生人口)

【申請方法等】①現高校1年生、2年生世代：R5.12に対象者に申請書を送付  
②現中学3年生以下：申請不要 } R6.3に順次受給者証を送付予定

【制度主体】

区分	子ども医療費				学生医療費
	未就学児	小学生	中学生	18歳に達する 年度末まで	24歳に達する 年度末まで
入院	県	県	県	市	市
通院	県	市	市	<b>市</b>	

**R6.4.1 診療分から適用**

# 再配達削減のため、宅配ボックスの購入に要した費用の一部を補助します

予算額 **120万円**（宅配ボックス設置費補助金）

宅配物の再配達を不要とする**宅配ボックス**の購入に要した費用の一部を補助することにより、宅配ボックスの普及を促し、再配達に係る配達事業者の負担を低減させるとともに、配達車両から排出される二酸化炭素排出量の削減を図ります。

## 【概要】

補助対象経費	宅配ボックスの購入に要する費用
補助額	<b>上限15,000円</b> （補助率1/2）
その他	戸建て住宅に限る（※集合住宅対象外） 1世帯1台までとする。（想定対象世帯数：80世帯）



※集合住宅に対する補助金は、国土交通省が対応予定のため、本補助金からは除外した。

# 市政情報を素早く配信するため LINEによる情報配信を開始します

R6.6月  
運用開始

国民の94%が利用している**LINE**での市政情報配信を導入することで情報を素早く配信できる上、受け手側が欲しい情報だけを受け取ることが可能となります。



## 便利な機能が充実

リッチメニュー	トーク画面の下部に画像をタイル状で固定表示でき視覚的・体感的にリンク先へ誘導
セグメント配信	受け手側が欲しい情報分野だけを事前に選択可能
アンケート	受け手側のニーズを把握することが可能
他ツールとの連携	防災メールなどの情報配信ツールと連携が可能

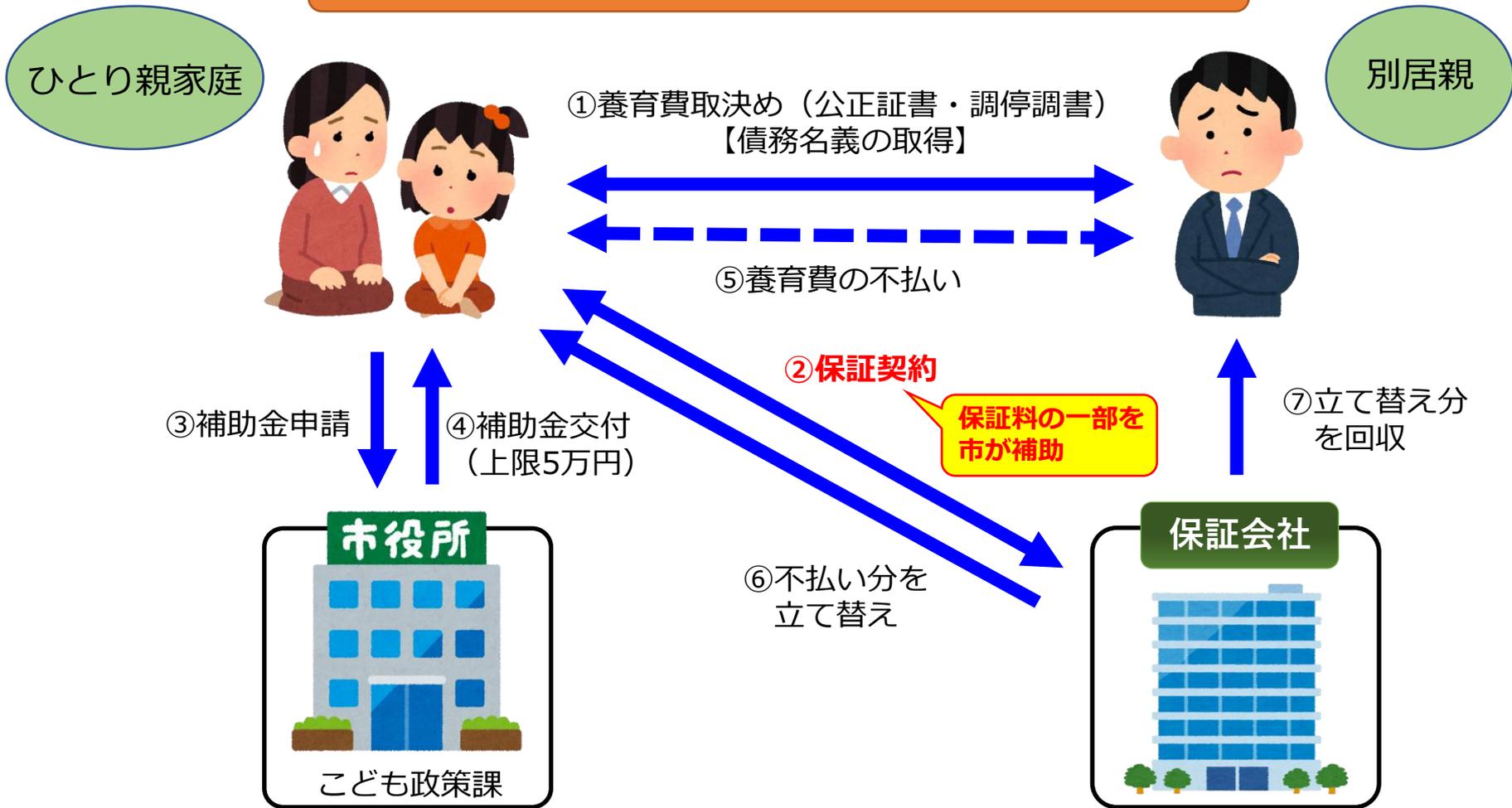
# 公正証書等の作成及び養育費保証契約の締結に係る費用を支援します

ひとり親家庭の養育費の取決めを促すとともに、養育費の未払い防止を図るため、**公正証書等の作成に係る費用**及び**養育費保証契約に係る費用**の一部を補助します。

## 【事業概要】

	公正証書等作成支援事業補助金	養育費保証契約締結支援事業補助金
補助対象者	公正証書を作成した、市内に居住するひとり親	養育費保証契約を締結した、市内に居住するひとり親
補助対象経費	公証人手数料、養育費請求調停に要する収入印紙代、戸籍謄本の取得費用 など	保証料として本人が負担する費用
補助額	<b>対象経費の全額（上限4万円）【1人1回限り】</b>	<b>保証料と5万円を比較して少ない金額【1人1回限り】</b>

# 養育費保証契約締結支援事業



## 養育費保証契約締結支援事業補助金

養育費保証契約を締結した、市内に居住するひとり親であって次の要件を満たす者

- ① 児童扶養手当の支給を受けていること
- ② 養育費の取決めに係る公正証書等を有していること
- ③ 養育費の取決めの対象となる児童を現に扶養していること

# みよし音楽祭を開催します

合唱・楽器演奏の分野で活動する個人・団体の音楽発表を通して  
市民が音楽を楽しみ、交流の場となる**みよし音楽祭**を開催します。

## 【事業概要】

<開催日> 令和6(2024)年12月1日（日）

<会場> カネヨシプレイス全館  
（ロビーコンサート、市民広場でのイベントあり）

<対象> 市内で合唱・楽器演奏の分野で活動する個人・団体



	イベント名	発表分野
現行の開催方法	市民合唱交流会	合唱に限る
令和6(2024)年度開催方法	<b>みよし音楽祭</b>	合唱・ <b>楽器演奏</b>

**発表分野の拡充**

※発表分野を合唱だけに留めず楽器演奏も加え、「市民合唱交流会」を「みよし音楽祭」に名称を変更し、音楽分野の振興をより一層支援します。

# 「みよし市給食BOOK」を制作するとともに「フェスタ」を開催します

美味しいみよしの給食を市の魅力として発信するため「給食BOOK」の制作及び「オリジナルレシピコンテスト」を開催します。また、「フェスタ(給食 de SDGs)」を開催し、食の大切さやSDGsについて深く学ぶ機会を提供することで、市民の「食やSDGs意識」の醸成を図ります。

## 【みよし市給食BOOKの制作】



イメージ

## 【フェスタ「給食de SDGs～おいしく学ぶみよしの食～」】

<p><b>1 給食の魅力を知るブース</b></p>  <p>①給食をフリースペースで提供 ②学校給食センター事業を紹介するパネル展示 ③レシピコンテスト表彰式</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・給食協会に調理を依頼</li> <li>・試食は事前申込制で200食限定</li> <li>・容器等は環境にやさしい製品を使用</li> </ul>	<p><b>2 食を学ぶブース</b></p>  <p>①食育講演会(産業振興課) ②食育・健康についてのミニ講座(こども相談課) ③フードドライブ(生活環境課)</p> <p>※市で開催する食育イベントを一同に集める。</p>	<p><b>3 SDGsを学ぶブース</b></p>  <p>①SDGsワークショップ ②SDGsパネル展示 ③SDGs作品コンテスト表彰式</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・パートナーとの協働で実施</li> <li>・開催内容については、パートナーと協議し決定</li> </ul>	<p><b>4 その他同時開催イベント(予定)</b></p>  <p>①軽トラ市 ②市内事業者等による物販ブース ③地元野菜等の販売</p>
---	--	---	--

## 【オリジナルレシピコンテスト】

**募集時期** 令和6(2024)年夏頃  
**募集レシピ** オリジナル給食レシピ  
**審査等** 栄養教諭、管理栄養士、食育推進会議委員、小中学校児童生徒による審査  
**報奨** 3万円(市長・教育長賞各1万円、特別賞2人×5千円)  
**その他** 優秀作品は実際の給食レシピに採用する

### みよし市オリジナルレシピコンテスト

テーマ みよしの特産物をいっぱい詰めた一皿

日程	内容	提出方法
〇/〇	募集開始	①「様式」に必要事項を入力 ②〇月〇日までに、企画政策課まで覚知電子申請システム、FAX、メール、郵送、窓口等で提出
〇/〇	募集締め切り	
〇/〇	第1審査	<b>審査方法</b> ・味 ・時間 ・食料 ・SDGs
〇/〇	第2審査	
〇/〇	結果発表	審査内容は、 後者併用は、 実際の給食に!!
〇/〇	表彰式(フェスタ)	
〇/〇	公表	

お問い合わせ みよし市企画政策課 0561-32-8005

# みよし市のメタバーズ空間を構築します

予算額 **585万2千円**

ひきこもり支援対象者の活動支援の場や市主催のイベント等で活用できる**市独自のメタバーズ空間**を構築します。

また、本市を訪れたことがない人や知らない人が本市を知るきっかけとするよう様々な場面で活用していきます。

## 【メタバーズ空間のイメージ】



**相談室・会議室**  
引きこもり支援ほか相談事業  
ミーティング、セミナー



**みよし市役所広場(メイン)**  
イベント会場、ステージ(スクリーン)  
掲示板



**市の象徴となるPRスポット**  
(石川家住宅、三好稲荷等  
自由提案で決定)

3つの空間を構築し、メイン空間であるみよし市役所広場から、相談室・会議室（引きこもり支援ほか相談事業等に活用）及び市の象徴となるPRスポット（石川家住宅等）に行き来できるようにします。

## 【活用案】



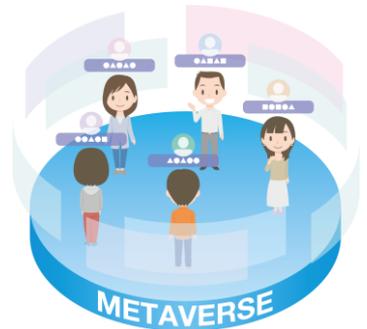
相談、ミーティング、セミナー等



イベント(例:バーチャルコンサート)



展示イベント



# 市内の産業、観光、農業の分野を中心に 「みよしならではの」を体感する体験会を開催します

市内の事業者や個人を「案内人」とし、その技術や知識をみよし独自の魅力として市内外へ発信する体験会を開催することで、**シビックプライドの醸成**や**みよし市のファン**の獲得を図ります。

【支援対象者の要件】 「案内人」 市内の事業所や個人  
「参加者」 市内外の方どなたでも

【体験会実施期間】 令和6(2024)年10月～1月末まで

【実施スケジュール】



内容	令和6(2024)年度			
	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月
案内人募集	→			
案内人説明会(2回)	→			
体験会予約開始			→	
体験会開催(随時)			→	

### MIYOSHIヒト・コト 体験会 運営プロセス

**体験会の案内人募集**

事務局で体験会の案内人になるための説明会を開催。案内人応募資格は趣味や特技を広めたいと考える個人や市民活動団体と、モノづくり体験ができる市内事業所。また、市内に講座募集を集約する機会をし、賛同する講座を1プログラムとして掲載する。

**ステップ 01**  

**案内人によるプログラムの提案**

【事業所例】  
 (株)安田製作所：折り畳み椅子の作成  
 みのり会館：フラワーアレンジ  
 (株)ウォーターワークス：DIY体験  
 Green Connections：門松作り  
 森島製作所：素材でキャンプ用品作成

【個人例】  
 みよし糖カレー代表：糖カレーを作る  
 糖カレーを食べてオリジナルSDGs万華鏡を作る

**ステップ 02**  

開催日は案内人が複数日指定するので、体験会のプログラムが色んな場所で開催することができる。

**参加者募集**

専用サイトにプログラムを掲載し、専用フォームから申込できるようにする。応募状況も一目で分かるよう、随時更新していく。事務局で人数調整をし、案内人と参加者へ連絡する。

**ステップ 03**  

**体験会開催**

●月●日 「門松を作る」  
 ●月●日 「茶った金属でキャンプ用品を作成しよう」  
 ●月●日 「みよしの特産品の糖を使って糖カレーを作ろう」  
 など。

**ステップ 04**  

**フィードバック**

体験会のアンケートを実施し、みよしならではの魅力を伝える機会をなせたか、また、今後の課題・改善点を洗い出す。

**ステップ 05**  

# 居宅介護支援事業所を新設する法人へ新設にかかる経費を補助します

現在、本市独自のケアマネの資格取得等の助成制度を設けていますが、ケアマネ不足が深刻な課題となっています。

そこで、ケアマネ不足解消による安定したサービス提供を行うため、市内に**居宅介護支援事業所**を持たない社会福祉法人等が新たに事業所を新設しやすい環境を整えます。

※居宅介護支援事業所とは、介護支援専門員（一般的に言うケアマネジャー）が所属する事務所

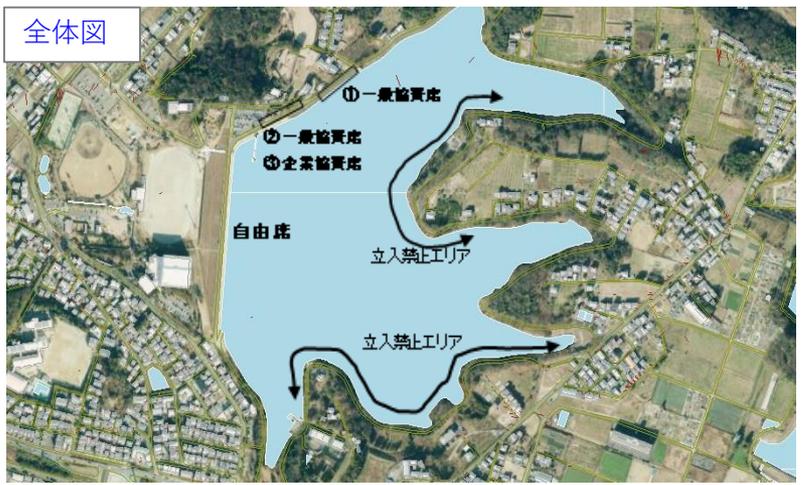
## 【概要】

補助対象者	市内に居宅介護支援事業所を新設する法人
補助額	<b>50万円（上限）</b>
補助対象経費	居宅介護支援事業所の新設に要した費用
補助交付条件	事業を5年間継続することを交付条件とし、5年未満で事業を廃止した場合は、経過年数に応じて返還する仕組み



# 三好池まつりに協賛席を新設します

三好池まつり観覧場所に**協賛席を新設**し、収益やまつりの質の向上を図り、多様化する市民ニーズに対応します。



## 【協賛席詳細】

席種	座席総数	料金
①一般協賛席 (スタンド席) 1区画4人のスタンド席	96区画 (32区画×3段)	1区画 15,000円
②一般協賛席 (ペア席) 1組2人のパイプ椅子席	124組 (124席×2列)	ペア1組 6,000円



# 電気自動車等充電設備の設置者に対して 国・県補助金に上乗せして市が補助します

二酸化炭素排出量削減に大きく貢献する電気自動車及びプラグインハイブリット自動車の普及を促進させるため、**充電インフラ整備**に対する支援を行います。

## 【概要】

補助対象者	市内に充電設備を設置し、県が実施する電気自動車等充電設備購入費の補助金交付を受けた者
補助対象経費	普通充電設備本体の購入費（消費税含まない。）に対して県から交付された補助金額（充電設備費の 1/4、上限設定有） ※設置に係る工事費は補助対象外
補助額	<b>県補助金で交付された充電設備費の交付額×1/2</b> <b>上限10万円／1基</b>



# 市内のため池を活用した 水上太陽光発電事業実施の可能性を調査します

ため池を活用した**水上太陽光発電事業の可能性を調査**し、再生可能エネルギーの導入の促進を図ります。

## 【概要】

調査項目	<ul style="list-style-type: none"> <li>・立地（面積、日射条件、発電見込容量、供給先候補地への距離等）</li> <li>・事業スキーム（自己所有型、PPA等）</li> <li>・法令対応</li> <li>・住環境への影響及び対応策（反射光、景観等）</li> <li>・自然環境への影響及び対応策（希少生物、鳥類等）</li> </ul>
------	---



## 【スケジュール】

	令和6(2024)年度				令和7(2025)年度			
	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月
水上太陽光発電設備設置 調査業務委託	➡							
ゼロカーボンシティ推進協 議会における検討及び選定	➡							
太陽光パネル設置工事及び 発電事業開始					➡			



水上太陽光発電設備  
設置イメージ